

Indonesia Weekly

2021年2月15日



(対象期間：2021/2/8～2021/2/12)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年2月11日)



【株式市場】

週初、政府が2月9日～22日に実施される社会的規制の対象を特定の地域のみとしたことを好感し、建設株や不動産株に牽引されてインドネシア株式市場は上昇しました。また、テスラの投資提案の期待を受けてニッケル関連株が堅調となりました。また大手銀行の好業績を背景に銀行株も上昇しました。週の半ばは金曜日の旧正月の休日を前に様子見姿勢が強まりましたが、週末にかけては上昇しました。株式市場は前週末比上昇となりました。

2021/2/5	2021/2/11	変化率
6,151.73	6,222.52	+1.15%

※12日は祝日のため休場

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年2月11日)



【債券市場】

8日、翌9日のイスラム債の入札を前に様子見となり、利回りは上昇（価格は下落）しました。入札結果は投資家の需要の回復から応募額が年初来で最高となりました。政府は当初の予定額と同じ12兆ルピアを発行しました。好調な入札結果にもかかわらず市場は小動きとなりました。インドネシア中央銀行（BI）は現在のインフレ率に対し「低すぎる」とコメントし、緩和的政策を継続すると述べましたが、債券市場には影響はありませんでした。10年国債利回りは前週末比上昇となりました。

2021/2/5	2021/2/11	変化幅
6.159	6.218	+0.059

※12日は祝日のため休場

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年2月12日)



【為替市場】

ルピアは前週比対米ドルでは上昇しましたが、対円では下落しました。株式市場への外国人投資家の資金流入を背景にルピアは堅調となりました。一方、対円では米ドルが大規模な米追加経済対策や新型コロナウイルスのワクチン普及への期待を背景としたリスク選好の流れを受け全面安となる中で円高が進行したため、ルピアは下落しました。

2021/2/5	2021/2/12	変化率
0.7522	0.7506	-0.21%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ